



岡山学院大学 無限に広がる卓上カメラの可能性

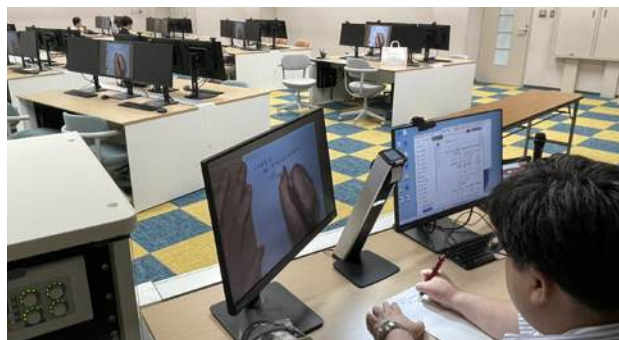


建学の精神である「教育三綱領」を掲げ、地域に根差した実践教育を展開する岡山学院大学様。昨年、新設された PBL 教室に VZ-2.UHD が導入されました。これまでありそうでなかった卓上定点カメラというコンセプトをもつ VZ-2.UHD についてお話をお伺いしました。

集中力を切らせない高精細で深度の深いライブ映像の魅力

98 インチの大型ディスプレイに途切れることなく数式を書き続ける映像が表示される。目の前で書かれているかのようなその映像は、通常の板書とは異なるライブ感を生み出す。岡山学院大学でデジタル生活学部・フードマネジメント学科の講師として教鞭をとる小松様は次のようにおっしゃいます。

「なによりその高精細な画質と被写界深度の深さに驚きました。VZ-2.UHD の映像がすべての中間モニターに表示されるので、板書の代わりに使用しています。小テストや演習課題の添削など、学生が提出したレポートに対してダイレクトに赤ペンで書き込みながら説明する際にも活用しています。ペンを持った私の手が映ってもレポートの文字がくっきり読める、映像がぼやけるといったことが一切ありません。ズームダイヤルを回すだけでピントを自動で瞬時に合わせてくれるので、機器の操作が発生せず、授業の妨げにならないのが良いですね」



単調になりがちな板書と異なり、高精細で全体にピントがあった被写界深度の深いライブ映像が学生の集中力を高めてくれる



プレートがないコンパクトな筐体は置き場所を選ばない。カメラが回転することで、前方に向ければ教室全体を、手前に向ければ教師や黒板を撮影するカメラになる

ビジネスコミュニケーション(対話型コミュニケーション)のスキルを高めるツール

岡山学院大学 / 岡山短期大学 理事長・学長の原田様は次のようにおっしゃいます。

「VZ-2.UHD は、板書の代わりに使えるほか、紙媒体や雑誌の記事を映し出し、一つのテーマについて全員で話し合うようなシーンでも使えます。また昨今では、聴衆に対してあらかじめ準備しておいたパワーポイントで一方的に行うプレゼンテーション・スキルだけではなく、相手の反応を見つ、質問や指摘を受けながら進める対話型のプレゼンテーション・スキルも求められています。そんなビジネスコミュニケーション(対話型コミュニケーション)のスキルを高めるツールとしても、VZ-2.UHD は有効活用できると考えています。USB ケーブルでパソコンと接続すれば、その映像を静止画や動画として保存ができる。カメラヘッドを回転させると、真下だけではなく前方や後方をフレキシブルに撮影できる。すなわち、USB カメラとして遠隔授業のカメラとしても使える。考えれば考えるほど使用用途が無限に広がるカメラです」

■製品情報 VZ-2.UHD



VZ-2.UHD はネットワークインターフェースを搭載。無償の管理ソフトで複数のユニットに対して遠隔でモニタリング、操作、アップデートが行える

■取材協力 岡山学院大学／岡山短期大学



左) 岡山学院大学
岡山短期大学
理事長 学長
原田 俊孝 様

右) 岡山学院大学
デジタル生活学部
フードマネジメント学科
講師／博士(理学)
小松 正直 様